## 「離散数学・オートマトン」演習問題 10 (解答例)

2020/12/15

## 1 決定性有限オートマトン

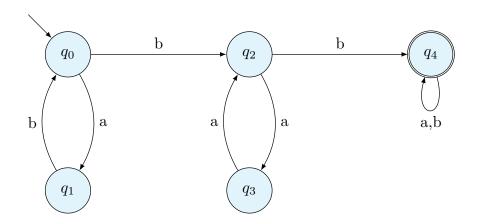
課題 1 決定性有限オートマトン  $M = \langle Q, \Sigma, \delta, q_0, F \rangle$  を考える。ここで

$$Q = \{q_0, q_1, q_2, q_3, q_4\}$$
  

$$\Sigma = \{a, b\}$$
  

$$F = \{q_4\}$$

である。遷移関数は図に示す。このとき、受理される文字列のうち、長さが5以上のものを4つ示しなさい。また、そのうちの二つについて、 $(q,a) \vdash_M (q,w)$ の形式で、状態遷移を示しなさい。



解答例 以下に例示する。0 個以上の ab の後に b が続き、0 個以上の aa の後に b が続く 文字列を受理する。

abbba, baabb, ababbb, baaaab

以下に状態遷移を示す。

$$(q_0, abbba) \vdash_M (q_1, bbba)$$

$$\vdash_M (q_0, bba)$$

$$\vdash_M (q_2, ba)$$

$$\vdash_M (q_4, a)$$

$$\vdash_M (q_4, \epsilon)$$

$$(q_0, baabb) \vdash_M (q_2, aabb)$$

$$\vdash_M (q_3, abb)$$

$$\vdash_M (q_4, b)$$

$$\vdash_M (q_4, \epsilon)$$

$$(q_0, ababbb) \vdash_M (q_1, babbb)$$

$$\vdash_M (q_1, babb)$$

$$\vdash_M (q_1, babb)$$

$$\vdash_M (q_2, bb)$$

$$\vdash_M (q_4, \epsilon)$$

$$(q_0, baaaab) \vdash_M (q_2, aaaab)$$

$$\vdash_M (q_3, aaab)$$

$$\vdash_M (q_3, aab)$$

$$\vdash_M (q_3, ab)$$

$$\vdash_M (q_3, ab)$$

$$\vdash_M (q_3, ab)$$

$$\vdash_M (q_4, \epsilon)$$

## 2 非決定性有限オートマトン

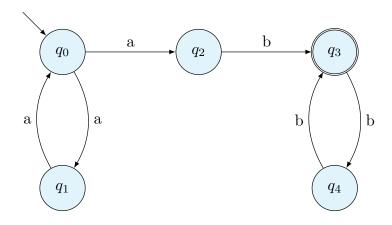
**課題 2** 非決定性有限オートマトン  $M = \langle Q, \Sigma, \delta, q_0, F \rangle$  を考える。ここで

$$Q = \{q_0, q_1, q_2, q_3, q_4\}$$
  

$$\Sigma = \{a, b\}$$
  

$$F = \{q_3\}$$

である。遷移関数は図に示す。このとき、受理される文字列のうち、長さが5以上のものを4つ示せ。また、そのうちの二つについて、 $(q,\mathbf{a})\vdash_M(q,w)$ の形式で、状態遷移を示しなさい。



解答例 以下に例示する。奇数個のaの後、奇数個のbが続く文字列を受理する。

aaabbb, abbbbb, aaaaab

## 以下に状態遷移を示す。

```
(q_0, aaabbb) \vdash_M (q_1, aabbb)
                    \vdash_M (q_0, abbb)
                    \vdash_M (q_2, bbb)
                    \vdash_M (q_3, bb)
                    \vdash_M (q_4, \mathbf{b})
                    \vdash_M (q,\epsilon)
(q_0, abbbbb) \vdash_M (q_2, bbbbb)
                    \vdash_M (q_3, bbbb)
                    \vdash_M (q_4, bbb)
                    \vdash_M (q_3, bb)
                    \vdash_M (q_4, \mathbf{b})
                    \vdash_M (q_3, \epsilon)
(q_0, aaaaab) \vdash_M (q_1, aaaab)
                    \vdash_M (q_0, aaab)
                    \vdash_M (q_1, aab)
                    \vdash_M (q_0, ab)
                    \vdash_M (q_2, \mathbf{b})
                    \vdash_M (q_3, \epsilon)
```